

さくらだより

S
A
K
U
R
A
D
A
Y
O
R
I

2
0
1
5
秋号

Vol.16

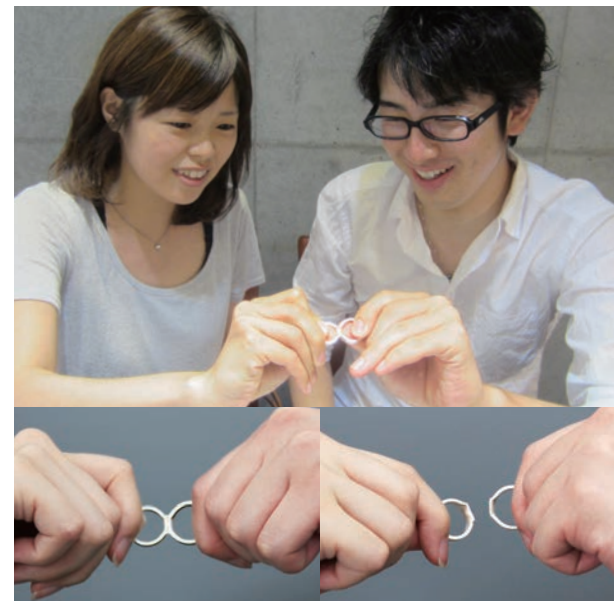
<http://www.sakuradayori.net>



**GOOD DESIGN
AWARD 2015**



結婚指輪「つながるカタチ」がグッドデザイン賞を受賞しました！



杵目金屋が5年に及ぶ研究開発期間を経て結実させた結婚指輪「つながるカタチ」が、この度グッドデザイン賞を受賞しました。おふたり自身の手でひとつの指輪を分かちあう。その痕跡が木目金の模様として残ることで、見る度に幸せな瞬間を思い出し、いつまでもふたりの絆が深まる指輪となっています。

伝統技法「木目金」が現代へとつながり生まれた新しい結婚指輪「つながるカタチ」

唯一無二の木目金の模様でつながるおふたり、そしてご家族。おふたりとつながる杵目金屋

杵目金屋は幸せの「つながるカタチ」をこれからも未来へとつないでいきます。

お子様の誕生記念に作成した 家族の「つながるカタチ」

2003年結婚指輪ご購入 諸富様

諸富様に結婚指輪をお作り頂いたのは杵目金屋の創業間もない2003年。それ以来、お子様が誕生される度にベビーリングをお作りされています。今年は4人目のお子様の誕生記念にご夫婦の結婚指輪と同じピンク、イエロー、ホワイトゴールドとシルバーからなる木目金の模様のリングをお作り頂きました。

さらに今年は「つながるカタチ」のジュエリーをお作りに。杵目金屋では同じ一枚の木目金の

板をお客様自身の手で分かち合っていてジュエリーにお仕立てしています。今回は諸富様の「つながるカタチ」を何のモチーフでどのようなジュエリーにお仕立てするか、諸富様とデザイナー、職人が何種類も案を検討しました。決定したのが桜モチーフ。花芯を奥様のためのペンダントに、5弁の花びらをご主人とご子息4人のための根付にします。



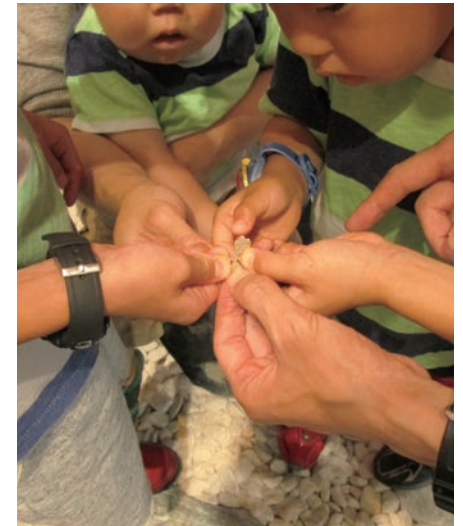
家族6人で分かちあい！

いよいよ当日、リングと同じ木目金の模様でできた桜のモチーフを見てまずは驚きの声！

ご家族全員が花びらにそれぞれ手を添え、円陣を組むようにして、いざ分かちあい！一度に分かれず5枚の花びらが3枚になり2枚になり最後にはそれぞれが自分の一枚を手にとりました。ご家族の初めての体験は楽しい盛り上がりの記念のイベントとなりました。

元は同じ一枚の板でつながっていた桜をご家族が一枚ずつ身に付ける。お揃いのものを持つというだけでなく、家族で分かちあった幸せなひと時がいつまでも思い出として残ります。

「つながるカタチ」が家族の絆を深めるための記念のジュエリーになればという私たち杵目金屋の想いがまたひとつカタチになりました。



ひとつの桜からそれぞれの「つながるカタチ」のジュエリーができました！



ボストン美術館

木目金を知る 〈第2回〉



竜田川図鐔 銘 高橋興次(花押)
江戸時代中後期 赤銅、四分一

米国東部の街ボストンには東洋美術のコレクションで名高いボストン美術館があります。

かつて明治時代には岡倉天心が東洋部の美術部長として招聘され日本の名品が数多く収集されました。木目金の技術を完成させた江戸時代の名工 高橋興次の作品「吉野川図鐔」もここに収蔵されています。今回はこの名品と杗目金屋との縁についてご紹介します。

二つの鐔

骨董市や店を巡っては杗目金作品を探し続けていた杗目金屋の創業者高橋正樹がある日巡り会った一枚の鐔「竜田川図鐔」(左ページ)それは江戸時代の名工 高橋興次の作品でした。それは高橋に「幻の技術」と言われた「木目金」を生涯探求しつづける事を決意させた一枚の鐔との出会いでした。

何層にもなる木目金の美しい流線型の模様の中に紅葉の形までもが木目金で作られている作品。この「竜田川の流に漂う紅葉」というイメージは「吉野川に浮かぶ桜の花」と対を成すものとして存在します。この二つはどちらも古今和歌集や百人一首などでも読み続けられた有名な題材であり日本の美しい風景の代表的な描写です。日本の伝統的な図案として多くの工芸品にも用いられています。そして当然のように高橋が手に入れた「竜田川図鐔」にも対を成す鐔が存在したのです。「吉野川図鐔」その鐔が存在しているのが、海の向こうにあるボストン美術館でした。

現地での調査研究

「竜田川図鐔」を手に入れ、木目金作品を研究し続けていた高橋と杗目金屋の職人は2006年1月、遂にこの「吉野川図鐔」の調査にボストン美術館を訪問します。江戸時代、高橋興次がこ

の二つの鐔を同時期に制作し、間違いなく二つ一緒に並べてみたであろう鐔。その後様々な持ち主を経て100年以上に亘り日本とアメリカと遠く離れて存在していた二つの鐔をどちらも高橋が手に取り調査する事に。同美術館ではアジア・アフリカ・オセアニア主任部長のJoe Earl氏が現地での調査研究を全面的に支援してくださいました。ボストン美術館には他にも木目金やグリ彫りの鐔が収蔵されており、一行は調査のために用意された一室で全ての調査を無事終えることができました。

復元研究

この時の調査結果を元に帰国後「吉野川図鐔」の復元制作を行い、より深く研究を進めた結果を高橋の博士論文「木目金ジュエリーによる装飾表現の可能性」の中でも詳しく報告しています。

高橋興次のこの二つの鐔は木目金を単なる「文様をつくる技術」ではなく、イメージを表現する手段にまで高めた作品でした。鐔の全面を木目金の波の文様で覆うことで、無限の広がりを出し永遠の川の流を表現することを可能にしています。木目金の技術でしか表現出来ないデザインを具現化し、昇華させることに成功した優れた作例なのでした。

この高橋興次の鐔との出会いの感動は今も木目金作品づくりへの情熱につながっています。



(上)ボストン美術館所蔵「吉野川図 鐔」江戸時代中後期
赤銅、四分一 復元 高橋 正樹
(中)ボストン美術館現地調査研究
(左)岡倉 天心 同美術館 東洋部部长(1904~13年)
出典:「茶の本の100年」

「木目金ワークショップ」

～おふたりで、ご家族で、作る喜びを体験していただきました！～



前回6月に開催しました「知る、見る、触れる一木目金フェア」においては、初めて「木目金ワークショップ」を開催。名古屋、梅田、銀座の会場で「80組」近くのご参加をいただきました。当日は木目金の素材をおふたりで「分かちあうセレモニー」に大変盛り上がり、その後思い

思いの形に削って頂きました。木目金の模様が削る度に変化する様子にみなさん興味津々。楽しいひと時を思い出に、ご夫婦お互いへのプレゼントにお仕立てされたりと大切な思い出のジュエリーにさせていただけたようです。

ふたりの思い出が刻まれる ジュエリーがまたひとつ

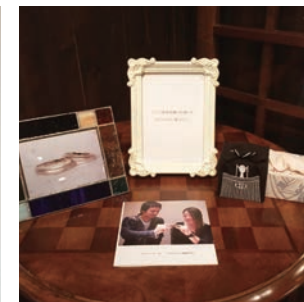
2015年3月に結婚指輪「つながるカタチ」をご購入 松浦様

6月のワークショップへご参加いただいた松浦様。当日はまず木目金の素材をおふたりで分かちあっていただくことから始まったのですが、素材が「紅ひとすじ」の模様だと知って奥様は感激！「結婚指輪を作る際に紅ひとすじにも惹かれていて迷ったのですごく嬉しいです。」とお話し下さいました。そのお気に入りの素材をご自身で削って形にする。金属を扱うお仕事で、旦那様はとて熱心に職人にアドバイスを受けながら、でも終始おふたり共楽しそうに制作されていました。旦那様はご自身でお作りになった作品を8月のご結婚式で身に付けたいとタッ

クピンをご注文いただきました。そんなおふたりがご結婚式の様子をお知らせくださいました！参列の方々に幸せを込めてもらうリングリレー。赤い毛糸に通された指輪を皆さんが眺めながらおふたりに届ける素敵な記念になったそうです。他にもサプライズでお守りのリングやガラスの靴をお互いにプレゼントされるなど、その時々大切な想いを刻まれるおふたり。木目金屋はおふたりの幸せの1ページを演出するお手伝いをこれからもぜひさせていただきたいです。



「木目金ワークショップ」で素材を分かちあい！



結婚10周年の記念に、 サプライズで妻にペンダントを贈りました

2005年結婚指輪ご購入 本間様

私たちが結婚指輪を購入したのは2005年2月。杓目金屋のお店がまだ原宿のアトリエ1店舗しかない時でした。

他とは違う職人の手づくりでオーダーメイド



というところが気に入りました。今年は結婚10周年に当たるので、記念に妻に何かプレゼントしたいと考えた時、やはりこだわったのはオリジナルであることでした。なので自然と杓目金屋でオーダーメイドで作ることに。妻が大ぶりのペンダントが好きなので、桜のモチーフで真ん中にさくらダイヤモンドを留めたデザインにしました。サプライズで作ったんですが、妻はとても喜んでくれて、毎日身につけてくれます。



2005年2月
伝説となっている杓目金屋
1号店で結婚指輪を購入さ
れた時のお写真



2015年8月
銀座本店にてワークショップ商品
をお受け取りされたときの写真

ワークショップに家族で参加するのがとても楽しみでした。

(6月に銀座店で開催された「木目金ワークショップ」に家族4人でご参加)

木目金を削る体験なんて珍しくてとても楽しみでした。子供も思いのほか真剣に削っていたので、私達夫婦はプレスレット、娘が削った素材は彼女用のペンダントに仕立ててもらいました。娘は、1歳の誕生日に妻の母が桜の形のシルバーのペンダントを杓目金屋にオーダーしてくれたので、最近をよく身につけています。ワー

クショップで制作したジュエリーの受け取りの時は今度は母が桜の形のイヤーパーリングを気に入って購入したので、娘、妻、母の3世代で杓目金屋のペンダントを愛用してるんですよ。息子が削った素材もいつの日か何かの記念ジュエリーにしたいですね。



三世代で桜のモチーフのペンダ
ントが揃いました





CHRISTMAS FAIR

空目金屋のクリスマスフェア



1.ミニワークショップ



ふたりで刻む 小さなイニシャルスタンプ

木目金の模様を生み出す「ねじり」という工程。その状態の素材を切り出すことで、ひとつずつカタチが違う愛らしい造形が生まれます。

たくさんのピースの中から見つける、おふたりだけのワンピース。そこにおふたり自身で「しるし」としてイニシャルを刻みます。

その場で職人がお仕立てし、お持ち帰り頂きます。(リング以外)

ミニワークショップは予約不要です。



イニシャルスタンプジュエリー
¥10,584(税込)
(チェーン、リング、プレスレット
チェーン込)
※2個以上ご購入の場合2個目から
¥8,640(税込)





クリスマス限定ジュエリー
同じ板から生まれたふたつの「桜」

桜あわせペンダント(桜型バックチャーム込) ¥77,760(税込)～
※桜型はペンダントにもできます。(加工代別)



クリスマス限定ジュエリー
ふたりのファミリーネームを分かちあう

イニシャルペアジュエリー(ペンダントとコードブレスレットのペア) ¥59,400(税込)～





BIRTH STONE

誕生石シリーズ

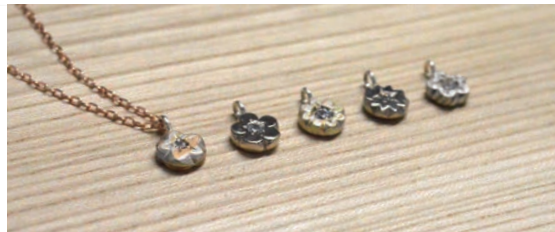
それぞれの誕生石を繊細なグリ彫りの積層が包み込みます。



KAMON SERIES

花紋シリーズ

日本に伝わる伝統的なシンボル「家紋」お祝い事にふさわしい「花」をモチーフにしました。



TSUBA SERIES

TSUBAシリーズ

杢目金屋ゆかりの刀の鐺をモチーフにしました。



※その他多数ジュエリーを取り揃えて皆さまのお越しをお待ちしております。





ふたりの指輪から生まれる
ベビーリング



カスタマイズ

ご結婚記念日やお子様の誕生の記念に、宝石や刻字追加・リフォームなどもできます。

※上の写真はおふたりの指輪からお作りしたベビーリングです。参考価格：¥65,000（税込）～
※おふたりのリングの一部ずつを使用してお子様のリングにお仕立ていたします。



空目金屋のクリスマスフェア

1. ミニワークショップ



詳しくはP.13をご覧ください

2. ジュエリー展示



クリスマス限定ジュエリー等
多数ご用意しております(P.14～17)

3. 收藏品および 「つながるカタチ」展示



復元研究のパネル展示などもご覧いただけます

4. クリーニング



その場で職人がみがき上げます

2015年11月21日(土)～23日(祝)

銀座本店 Ginza

ginza@mokumeganeya.com

〒104-0061

東京都中央区銀座3-4-18

TEL：03-6228-6677

2015年11月28日(土)～29日(日)

梅田本店 Umeda

umeda@mokumeganeya.com

〒530-0013

大阪市北区茶屋町8番2号

TEL：06-6359-8116

2015年12月5日(土)～6日(日)

名古屋本店 Nagoya

nagoya@mokumeganeya.com

〒460-0008

名古屋市中区栄3-28-16

TEL：052-251-0285

<http://www.sakuradayori.net>





MOKUMEGANEYA

<http://www.sakuradayori.net>